



人が健康を維持する上で、口の中の細菌を減らすことは、口の合併症を予防する上で重要な役割を果たしています。これらは「口腔ケア」の役割です。

まず、口腔内は、歯、舌、頬の内側など、多くの表面があり、ここに細菌が繁殖しやすい環境があります。また、唾液は細菌を洗い流す役割を果たしますが、唾液の分泌量が減少すると、細菌が繁殖しやすくなります。

口腔ケアの重要性は、高齢者や病後患者、手術後の患者、がん治療中の患者など、特に重要です。口腔ケアを怠ると、肺炎や敗血症などの合併症を引き起こす可能性があります。また、口腔ケアは、生活の質を向上させる役割も果たしています。



徳島大学病院・口腔内科
高野 米之さん

重要役割の口腔ケア

呼吸した空気は、この口の細菌が繁殖する場所になります。また、唾液は細菌を洗い流す役割を果たしますが、唾液の分泌量が減少すると、細菌が繁殖しやすくなります。

口腔ケアの重要性は、高齢者や病後患者、手術後の患者、がん治療中の患者など、特に重要です。口腔ケアを怠ると、肺炎や敗血症などの合併症を引き起こす可能性があります。また、口腔ケアは、生活の質を向上させる役割も果たしています。